

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 007	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
要望問題名 施設湘南ゴールドの高品質化について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 施設栽培湘南ゴールドの販売先の小売店より 「デコポンとかがなくなる5月以降ではないと現状の価格での販売は難しい」との厳しい意見があった。 5月までの現状の貯蔵庫での貯蔵方法の開発 及び さらなる高品質化に向けた試験をお願いしたい。 JA 取扱い量 7 t	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所研究課
対応区分	①実施 ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 施設湘南ゴールドの貯蔵については、常温のみかん貯蔵庫で商品性が保てる貯蔵期間について、SG21 や生産者と協力し、試験実施について検討を進めていきたいと思ひます。 高品質化については、施設栽培の湘南ゴールドの収穫適期である2月における商品性を高めるため、消費者のニーズが高い大玉果の生産技術に向けた試験の実施について、SG21 や生産者と協力し、検討を行っていきたくと思ひます。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			